

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【谷原地区 令和7年11月9日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年12月末現在)
1	企業誘致の進捗状況について	福岡工業団地に日清食品株式会社などの進出が決定しているが、それ以外の企業誘致について国や県との連携や誘致の状況を伺いたい。	福岡工業団地は立地や企業が確定している。ダイキン工業株式会社は、送電線の関係で着工が遅れている。福岡工業団地周辺は、非常に立地が良く、企業からも注目されており、立地したいという要望はとても多い。地権者も田畑の継続が困難な人が多く、土地を手放すことに抵抗がない人もいたため、立地したい企業を逃さないようにしたいと感じている。 そのほか、SICの周辺開発は農地のため、ハードルが高いが、県知事とは農政に関する意見が一致しており、前向きに応援いただいている。課題も多いが、県と一緒に、国に働きかけながらスピード感を持って、対応していけると考えている。 以上のように、本市は、企業から選んでもらえる状況となっており、企業や市にとってより良くなる企業を立地できたらと考えている。	
2	防犯対策について	東檜戸は、みらい平と接しており、みらい平地区には、市の人口の1／3が住んでいる。その中で、市の防犯対策として、防犯灯や防犯カメラの設置について、人口が多いみらい平地区に重点を置いているのか伺いたい。 また、みらい平地区は、人口増加に伴い、ごみ問題が発生している。不法投棄などもあるため、一斉清掃で地域住民が清掃しているが、人口が増えれば、治安が悪くなることについて、市の考えを伺いたい。	みらい平地区は、都市部からの転入者が多く、日が沈むとつくばみらい市は暗いという意見が多い。そのため、今まで60m間隔で設置していた防犯灯を、市街化区域などは30m間隔で設置できるように変更した。歩いていて「暗い」「あぶない」と感じるがあれば防災課まで相談してほしい。 また、防犯カメラについては、令和6年度末時点で68基を設置している。現在は、県からの補助がなく、なかなか設置できないが、要望があれば、防災課までお願いしたい。 また、一斉清掃への協力に感謝している。次回は、11月30日にあるので、引き続きご協力をお願いしたい。不法投棄については、市職員が、週2回パトロールを実施し、どの地区に不法投棄があるかを確認している。不法投棄を発見した場合や不法投棄の啓発看板が必要な場合は、生活環境課まで相談してほしい。	
3	救急車の高速料金について	つくばみらい市にSICが完成すると、救急搬送時に、高速を利用したほうが、病院到着までの時間が短縮できるのではないかという話があった。その際の、高速料金は有料になるのかを伺いたい。	救急車は緊急車両として登録されており、緊急車両は高速料金がからないので、救急車で搬送される場合、高速料金が無料となる。	
4	救急搬送時の選定療養費の周知について	茨城県では救急搬送時に選定療養費が発生するようになった。事前に「＃7119」に相談するようになっているが、いくら掛けても繋がらないので、救急車を呼ぶケースもあると思うが、選定療養費がいくらかかるのか、市から周知しているのか伺いたい。	選定療養費は、新設された制度ではなく、大きな病院は紹介状で来院することが前提であり、紹介状がない場合は、選定療養費が発生する制度となっていたが、今までは、救急搬送は免除となっていた。事前相談がつかないケースもあるが、生命の危機に直結するので、判断を迷った場合は、迷わず救急車を呼んでほしい。選定療養費に関する市の周知は、HPや広報等で継続して行っている。	

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【谷原地区 令和7年11月9日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年12月末現在)
5	带状疱疹の予防接種助成について	带状疱疹の予防接種について他自治体は助成があるが、つくばみらい市でも実施しているのか伺いたい。	令和7年度から带状疱疹の予防接種に対して、補助をしている。対象者は、65歳から5歳間隔となっている。	
6	病院バスの乗車位置について	病院バスは、筑波学園病院とJAとりで総合医療センターがルートになっているが、最寄りの乗車位置を知りたい。	交通利用ガイドで確認できる。	
7	SICの開通時期にについて	SICの開通時期だが、当初令和6年から令和8年春に延期となり、今回、令和8年秋に延期になった。電子部品の納入が遅れているとのことだったが、2年あれば事前に申請などの対策ができたのではないかと考えるが、市の意見を伺いたい。	開通時期が令和8年春から令和8年秋に延期した理由は、電子部品の納入が遅れているからとNEXCOから聞いている。令和6年から令和8年春に延期になった理由は、また別の問題である。NEXCOが設計など準備を進めていたが、徐々に遅れていき、2年間のブランクが生じてしまったと認識している。	
8	市内の水道供給量について	市の人口が順調に増加している中、水道水の供給量が限界に近いのではないかと感じている。市の見解を伺いたい。	つくばみらい市は、井戸水と県水を利用し、水道を供給している。今後、水道水の需要が高まれば県水を増やしていこうと考えている。 市の県水は県西水道から供給を受けており、今後、供給不足になる可能性は低い。また、人口が増える可能性がある自治体が限られているので、県がどのように水道施設を維持管理するかが問題であり、今のところ水不足ではないと認識している。	
9	女性職員の接客について	介護関係の女性職員が、数年前より、接客力がすごく高くなったと感じている。介護関係は、さまざまな手続きがあり、説明が難しい中、笑顔で接客している。今後、他課にも広めていき、行きやすい行政を目指してほしい。	ありがとうございます。職員には、窓口研修などを実施している。今後も、丁寧な接客を心がけるよう、日頃から指導していく。	
10	広報紙の市長掲載について	毎月発行される広報紙には、市長が写っている写真が良く掲載されている。市長の知名度や認知度は、抜群のため、重要なところ以外は露出を少し減らしてよいと思っている。その代わり、寄付者や受賞者など市に貢献した人をもっと大きく掲載して良いのではないかと考えているが、意見を伺いたい。	そうさせていただければと思う。	